

# 日本給食経営管理学会誌 投稿規程

1. 本誌への投稿筆頭者は、一般社団法人日本給食経営管理学会員に限る。但し依頼原稿はこの限りではない。
2. 本誌に投稿する論文は、給食経営管理学及びその実践的活動領域とする。
3. 原稿は未発表で、他の学会誌等（大学等の紀要、専門雑誌等を含む）に掲載されていないもの、あるいは投稿中ではないものに限る。
4. 本誌に掲載された原稿の著作権は、一般社団法人日本給食経営管理学会に帰属する。
5. 本誌に掲載する論文の種類と内容は次のように区分する。なお、(1)～(5) は査読審査を行う。(6), (7) は編集委員会において、本学会員の研究に寄与する内容であると認められた場合に掲載される。また、掲載の形式として特集を設け、編集委員会が認めたテーマの論文とし、その種類は (1)～(5) とする。
  - (1) 総 説 : ①給食経営管理学に関する研究の総括したもの。  
②本学会が行う大会、研究会における講演をまとめたもの。  
③その他、編集委員会より依頼したもの。
  - (2) 報 文 : 原著に限る。給食経営管理学に関して独創性、新規性があり、科学的に価値ある新しく開発された手法、調査・実験によって発見した事柄を含むもの。
  - (3) 研究ノート : 報文として十分に結論を得ていないが、新規性があり、限定された部分の発見、調査・実験などの問題提起がされる内容のもの。
  - (4) 資 料 : 調査・統計資料などをその内容とする。
  - (5) 実践報告 : 給食経営管理活動に関する実践報告。調査・実験あるいは業務上の成果で記録にとどめる価値のある給食経営管理活動に関するものとする。個人や集団、施設、給食現場の事例で一般化は難しいが、検討に値する結果が認められるような研究、あるいは、1施設における新しい試み（実践）などの報告も含まれる。つまり、①少数例のデータでも良いが、②給食現場で活躍する専門職の資質やスキル向上に資するテーマが取り扱われていること、③得られた結果から短絡的に一般論を導き普遍化していないこと、④実験的な研究の場合は、給食現場に限りなく近い条件で実施されていること、⑤実験的な研究であって、給食現場に応用可能であること、が必要となる。
  - (6) 研究ひろば : 海外文献紹介、書評、論文の紹介など本学会員の研究に寄与する内容。
  - (7) 事例紹介 : 本学会員の研究に寄与する内容のもの。研修会の報告や他学会の情報なども含む。
6. ヒトを対象にした研究は、世界医師会総会（World Medical Assembly）において承認されたヘルシンキ宣言の精神に則り、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」および「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針ガイダンス」（文部科学省・厚生労働省・経済産業省）を遵守して行われたもので、倫理審査委員会等で審査を受けたものでなければならない。これに該当する投稿論文中では、倫理委員会等で承認を得たという記述（倫理審査委員会等の名称及び承認番号、承認番号がない場合は承認年月日の記載）を明記しなければならない。ただし、個人情報が特定される情報でないもの（例えば、事業所給食の献立別販売食数からみた喫食者の嗜好、病院や高齢者施設での満足度調査）は、倫理審査は必要としない。
7. 利益相反について (conflict of interest)  
投稿時に全ての著者は、投稿論文の研究開始時から投稿までの、企業・組織または団体とのCOI状態の有無を「日本給食経営管理学会誌投稿時 COI自己申告書」（本学会HPに掲載）を用いて、投稿時に編集委員会事務局へ提出する。また、本文中に利益相反の有無について記載する。（例：「利益相反に相

当する事項はない」、「著者〇〇〇〇は、株式会社□□□との間に利益相反を有する。」)

8. 論文の形式は執筆要領に従うこと。

9. 採否の審査

投稿された論文は複数の専門家による審査を経て、編集委員会が最終的な採否を決定する。

原稿の修正などのために編集委員会から返却された場合は、原則として2ヶ月以内に編集委員会に再送付すること。返送が遅れた場合には、新原稿として取り扱う。原稿受理日は、原稿到着日をもって受理日とする。

10. 掲載費用

(1) 投稿された論文が編集委員会で採択された際は、編集委員会事務局からの採択通知の際の案内に従つて、掲載費用の一部として、著者全員が学会員の場合は掲載料8,000円、また共著者に非学会員が含まれる場合には掲載料12,000円を本学会の振替口座（郵便振替口座：00140-4-371722 加入者名：日本給食経営管理学会）に振り込むものとする。但し、依頼原稿の場合は掲載料を要しない。

(2) 総説、報文6ページ、研究ノート、資料、実践報告4ページ、研究ひろば2ページ、事例紹介4ページを超えた場合は、超過ページ分の印刷実費（5,000円／ページ）及びカラーページ実費（10,000円／ページ）を投稿者負担とする（刷り上がり1ページは文字数約1,900字）。但し依頼原稿はこの限りではない。

(3) 別刷は編集委員会から提供される最終PDFをもとに著者自身がコピーして作成すること。

11. 原稿送付先

〒113-0033

東京都文京区本郷3-35-4

不二光学ビル3階

一般社団法人日本給食経営管理学会編集委員会事務局

（株式会社コンパス内）

Tel：03-5840-6131 Fax：03-5840-6130

E-mail：henshu@kyushoku.net

12. 本規程の改定

本規程の改定は、編集委員会の議を経て、理事会の議決によるものとする。

（一部改定：2023年2月4日、施行日：2023年3月1日）

## 日本給食経営管理学会誌 執筆要領

1. 投稿原稿の投稿方法は原則、電子投稿とする。（電子投稿が難しい場合は編集委員会事務局に要相談）また、投稿から査読終了までの投稿者と編集委員会事務局とのやりとりは全て電子ファイルで行うこととする。

電子投稿でのコンピュータのOSはWindowsのみとする。（i）投稿票、（ii）英文抄録とその日本語訳（報文、研究ノート、資料、実践報告）、（iii）原稿（表紙、本文、図表、写真をすべて含む1個のファイル）、（iv）誓約・承諾書をそれぞれPDFファイルとして作成し、（i）～（iv）をあわせて電子メールの添付ファイルで編集委員会委員長（henshu@kyushoku.net）宛に送付すること。添付書類（i）～（iv）がすべてそろい、不備がないことを編集委員会事務局が確認した日を「受理日」とする。

2. 表紙、本文、日本語抄録とその英訳の原稿の作成は、ワードソフトを使用し、「A4判（縦）の横書き40

字×30行」とし、字間、行間を十分とて印字する。原稿には、全体を通してページを入れ、原稿左端に行番号（全頁での通し番号）をつけること。査読を終了した原稿は、(1) ワードで作成した日本語抄録とその英訳（報文、研究ノート、資料、実践報告）、(2) 原稿（ワードで作成した表紙、本文、ワード・エクセル・パワーポイントのいずれかで作成した図表、写真）を保存した電子ファイルをメール添付で提出する。

3. 文章は現代仮名遣い、常用漢字を使用し、英文等は半角とする。数字は算用数字とし、1字分に2文字（半角）とする。
4. 図・表は即印刷できる形（印刷されるときの2倍程度）に作成し、短い表題をつけ、挿入箇所を原稿に明記する。
5. 報文、研究ノート、資料、実践報告の和文原稿には、英文表題と400字程度の日本語抄録と200ワード程度のその英訳をつけ、5つ以内のキーワード（英語、日本語）をつける。  
英文抄録は、英語に関して十分な知識をもつ専門家に校正をうけて投稿する。受理後に編集委員会の判断で英文チェックを行う。
6. 表紙の記入項目と提出部数は別表の通りである。連絡先は原則筆頭著者であること。筆頭著者でない場合に共著者のうち学会員である者に変更することはできるが、非会員は認めない。
7. 原稿中の引用文献番号は引用順に片カッコをつけて、上つに小さく書く。文献は本文の最後に通し番号順に、記載例のとおりに記す。

#### <文献記載例>

著者などが複数の場合は、3人目までは全員を記載し、4人目以降は省略して「○○○○、他.」または「××××××,et al」とする。雑誌名を省略する場合は、医学中央雑誌収録雑誌略名票、MEDLINEなどで確認し、定められた雑誌略称を使用する。

また、引用文献記載において、コロンやセミコロンの後はスペースを空けず、ハイフンも半角を使用する。

##### ① 雜誌

著者名：論文名、雑誌名、巻数（太字）、最初と最後のページ、出版年、の順に記載する。

- ・登坂三紀夫、松月弘恵、三好恵子、他：給食会社における臨地・校外実習の受け入れ状況について、日本給食経営管理学会誌 7 : 23-30,2013.
- ・Kanagawa,H.,Ibaragi,T.,Miyagi,Y.et al.: Dailypattern of energy metabolism in cirrhosis.Nutrition 18,468-475,2001.

##### ② 単行本

著者名（編者名）：書名、最初と最後のページ、出版社、出版社の所在地（都市名）、出版年、の順に記載する。

- ・鈴木久乃、太田和枝、定司哲夫：給食マネジメント論、52-56、第一出版、東京、2004.
- ・J.S Garrow, W.P.T James, A Ralph 編 渡邊令子訳：ヒューマンニュートリション第10版、147-158、医歯薬出版、東京、2004.

##### ③ 報告書

著者名：報告書（等）名、最初と最後のページ、発行年。

- ・厚生労働省健康局：標準的な検診・保健指導プログラム（確定版）、3-15、2007.

##### ④ インターネット

著者名：表題名、URL、（アクセス日）

- ・文部科学省、厚生労働省：疫学研究に関する倫理指針、<http://www.mhlw.go.jp/general/seido/kousei/i-kenkyu/ekigaku/0504sisin.html>、(2010-03-15)

# 論文投稿にあたっての確認事項

項目	内容	
投稿票 正1部  ※郵送の場合には、コピー 2部を含め3部	投稿日	
	希望する原稿の種類 総説・報文・研究ノート・資料・実践報告・研究ひろば・事例紹介	
	表題 和文	
	原稿の枚数 本文の枚数、表・図・写真それぞれの枚数	
	投稿者の会員番号と 連絡先 氏名・住所・電話番号・FAX番号・E-mailアドレス 連絡先は、筆頭著者ないしは共著者のうち学会員のみとする	
	以上のすべてを、A4判用紙1枚に記載（書式1）	
表紙 正1部  ※郵送の場合には、コピー 2部を含め3部	表題（和文・英文）	
	著者名（和文・英文） 著者全員の氏名	
	所属（和文・英文） 著者全員の所属 (右上付き文字で＊1, ＊2などを使い、著者名と対応させる)	
	希望する原稿の種類 総説・報文・研究ノート・資料・実践報告・研究ひろば・事例紹介	
	原稿の枚数 本文、表・図・写真それぞれの枚数	
	キーワード (日本語・英語) 5つ以内のキーワード（報文・研究ノート・資料・実践報告）	
	連絡先 連絡責任者の連絡先 (住所・氏名・電話番号・FAX番号・E-mailアドレス) 連絡責任者は、筆頭著者ないしは共著者のうち学会員のみとする 以上のすべてを、A4判用紙1枚に記載	
抄録（報文・研究ノート・資料・実践報告のみ） 正1部  ※郵送の場合には、コピー 2部を含め3部	要旨 (日本語抄録とその英訳) 400字程度の日本語抄録と200ワード程度の英訳（A4判用紙に記載） 英訳の抄録は、英語に関して十分な知識をもつ専門家に校正をうけて投稿する 受理後に編集委員会の判断で英文チェックを行う	
	本文 正1部  ※郵送の場合には、コピー 2部を含め3部	ワードソフトを使用し、「A4判（縦）の横書き40字×30行」とする。通し 行番号、ページ数をつける。
	I 緒言 II 方法 III 結果 IV 考察 V 結論 謝辞 利益相反 資金 文献	背景と目的 対象と方法、倫理的配慮などを記述 表や図を用いてわかりやすく説明 論理的に矛盾や飛躍がないようにまとめる (必要な場合) 投稿規程参照 (必要な場合) 記載例に従って通し番号順に記す。 (本文中の引用文献番号は引用順に片カッコをつけて、上につきに小さく書く)
表・図・写真 正1部  ※郵送の場合には、コピー 2部を含め3部	表・図・写真はA4判用紙1枚ずつ作成（ワード・エクセル・パワーポイント） 図・表は即印刷できる形（印刷されるときの2倍程度）に作成 写真は鮮明なもので、原則そのまま掲載できるもの 表のタイトルは上に、図と写真のタイトルはそれぞれの下に記載する	

【書式 1】

## 投稿票(原稿投稿時に添付してください)

投稿規程により、投稿者（共著の場合は筆頭著者）は、本会会員に限ります。編集委員会事務局で確認いたしますので、下記に投稿者の会員番号およびアドレスをご記入ください。入会されていない方は、一般社団法人日本給食経営管理学会事務局まで入会申し込みの上、会員番号の欄に入会受付年月日を記入して下さい。

投 稿 日 : 西暦 年 月 日

原稿の種類 : 総説・報文・研究ノート・資料・実践報告・研究ひろば・事例紹介

表 題 :

原稿の枚数 : 本文 枚 表 枚 図 枚 写真 枚

投稿者氏名 :

会員番号(または入会受付年月日:ただし今回新入会員のみ): \_\_\_\_\_

投稿者連絡先(原稿の返送や内容の問い合わせが可能なところ、ただし筆頭著者ないしは共著者のうち学会員のみとする)

氏 名: \_\_\_\_\_ 所属先・自宅 (○をつけてください)

住 所: 〒 \_\_\_\_\_

TEL 番号: \_\_\_\_\_ FAX 番号: \_\_\_\_\_

E-mail: \_\_\_\_\_

### 投稿時チェックリスト

ご投稿の際、ご確認の上、□に✓をおつけください。

〈送付内容〉 □ヒトを対象とした研究の場合、倫理規定を遵守したもので倫理委員会の承認を受けたものである（倫理審査委員会等の名称及び承認番号の記載がある）

□投稿票（本票）がある※ 1

□和文抄録とその英訳※ 2

□原稿※ 3

□誓約・承諾書がある※ 4

□「日本給食経営管理学会誌投稿時 COI 自己申告書」がある※ 5

【注】電子投稿の際は、送付内容※ 1～5についてPDFファイルとして添付する。

〈投稿原稿〉 □表紙がある

□和文抄録とその英訳がある

□本文のほか、図・表・写真がそろっている

□通し行番号、ページ数がついている

□引用文献の記入方法が記載例の通りとなっている

〈投稿票〉 □もれなく記載がされている

〈誓約承諾書〉 □もれなく記載がされている

〈投稿者〉 □投稿者は一般社団法人日本給食経営管理学会会員である

□共著者はすべて一般社団法人日本給食経営管理学会会員である

□共著者に一般社団法人日本給食経営管理学会会員でない者も含まれる

## 誓約・承諾書

一般社団法人日本給食経営管理学会御中

下記論文は、他の学会誌、雑誌等にすでに掲載あるいは投稿予定でないことを誓約いたします。

なお、本論文が日本給食経営管理学会誌に掲載された場合、当該論文の著作権を一般社団法人日本給食経営管理学会に委譲することを承諾いたします。

日 付 西暦 年 月 日

表 題

原稿の種類 総説・報文・研究ノート・資料・実践報告・研究ひろば・事例紹介(○をつけて下さい)

筆頭著者氏名(自署) (会員番号 )

上記の件につき、誓約し、同意いたします。

共著者氏名(学会員の場合は会員番号を記入してください)

(自署) (会員番号 )

日本給食経営管理学会誌投稿時 COI 自己申告書

責任者氏名・所属：

該当者氏名・所属：

論文題名：

本研究内容に関して、研究開始時から投稿までの、企業・組織または団体との COI 状態について記載してください。なお、該当の有無については、有、無のいずれかに○をしてください。

	金額	該当の有無	該当する場合、企業名等を記載
1. 報酬額 役員・顧問職、 社員など	年間 100 万円以上／1 企業・団体	有・無	
2. 株式の利益	年間利益 100 万円以上／1 企業・団体 全株式の 5%以上／1 企業・団体	有・無	
3. 特許権使用 料	年間 100 万円以上／1 特許	有・無	
4. 日当、講演料 などの報酬	年間 50 万円以上／1 企業・団体	有・無	
5. 原稿料	年間 50 万円以上／1 企業・団体	有・無	
6. 研究費・助成 金などの総額	年間 200 万円以上／1 企業・団体	有・無	
7. 奨学（奨励） 寄付などの総 額	年間 200 万円以上／1 企業・団体	有・無	
8. 無償・有利な 価格での受領	資材・機材・場所・設備・人材等につい て無償もしくは有利な価格での提供	有・無	
9. 寄付講座	企業などからの寄付講座に所属	有・無	
10. その他報酬	年間 5 万円以上／1 企業・団体 (研究とは無関係な旅行・贈答品等)	有・無	

注) 所属施設の利益相反の指針・規定等によって承認を得ている場合であっても、本学会の規定に則って記載してください。所属施設の規定内容が本学会と同様、あるいは本学会より厳しい場合は、該当の有無欄は「有」、企業名等欄は「所属施設において承認済み」と記載し、規定内容や承認済みということが分かる資料を添付してください。

(申告日) 年 月 日

該当者氏名（自署）：